※本足底板の使用に際しては必ず取扱説明書をよくお読み下さい。本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管して下さい。

N中村ブレイスのシリコーンゴム製インソール

アーチサポート付ラテラルウェッジ（外側くさび）ホルダー式　取扱説明書

警告　（この注意事項を守らないと、使用者が重傷を負うおそれがあります）

- 本足底板は医師の処方の基、義肢装具士が調整・適合確認し、お使いいただく装具です。
- 本足底板の使用に際しては医師の指示に従い、義肢装具士など医療従事者の十分な指導を受け、正しくご使用下さい。
- 本足底板の使用により痛みやしびれ、かぶれ等の異常が生じた場合は使用を中止し、速やかに医師または義肢装具士にご相談下さい。
- 長期間の使用及び使用状況により足底板に不具合、破損が生じた場合はすぐに使用を中止し、直ちに義肢装具士にご相談下さい。
- 本足底板は足底部の内側縦アーチ（土踏まず）と踵の外側が内側に対して高くなっている足底装具です。
- 本装具の加工、改造は絶対に行わないで下さい。
- ご本人以外のご使用はお止め下さい。

注意　（この注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害のおそれがあります）

- 装着前に必ず本体、マジックベルト等に異常がないか確認して下さい。
- 装着の際は、左右、表裏を確認し装着して下さい。間違った使い方は逆効果になります。
- マジックベルトは緩まないように装着して下さい。
- 使用中にずれ、緩みが生じた場合は必ず正しい位置に装着し直して下さい。
- 本足底板を露出した状態で濡れた床面を歩かないで下さい。
- 本足底板はシリコーンゴム製です。鋭利なものがあたると裂けるおそれがあります。
- マジックベルトのオス面（繊維の硬い方）がストッキングに触れますと伝線することがあります。オス面がメス面（繊維の柔らかい方）からはみ出さないように装着して下さい。
- 直射日光のあたる場所や高温になる場所に放置しないで下さい。

お手入れについて

- 本足底板は直接お肌に装着するものです。常に清潔にしてご使用下さい。
- シリコーンゴム製の本体はフットホルダーから取り出し、中性洗剤で手洗いし、よくすすいでから水気を切り、タオルなどで拭いて下さい。
- フットホルダーも同様に中性洗剤で手洗いし、陰干しして下さい。
- 蒸れや発汗が気になる夏場などは、靴下の上に装着するなどのご配慮をお願いいたします。

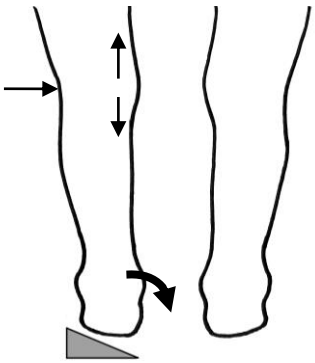
裏面に続く

装着方法（左足の場合）

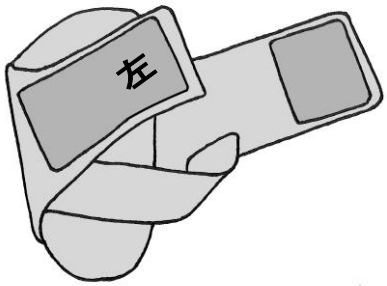
- **装着前に足底板の左右、表裏が正しいことを確認して下さい。〔①〕**
  注１）マジックベルトに左右の表示があります。
  注２）フットホルダーの挿入口の無い方が足裏に接します。
- **ストッパーを踵に合わせます。〔②〕**
- **甲の部分でマジックベルトを合わせます。〔③〕**
- **最後に靴下を装着して下さい。〔④〕**

ラテラルウェッジの役割

○膝関節内側に集中する荷重を外側に移動させ、負担を軽減させます。

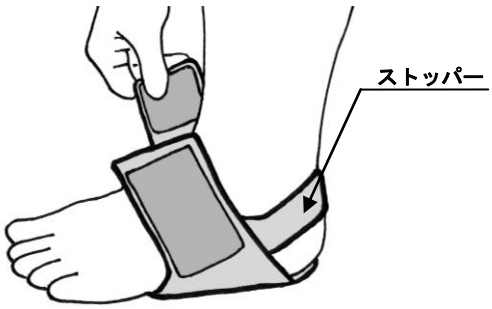


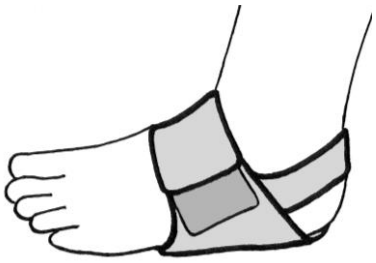
①



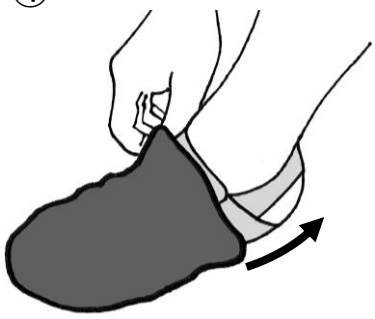
③

②



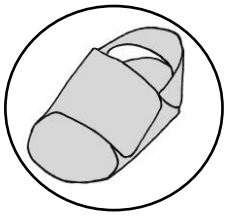


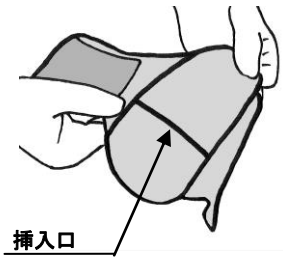
④



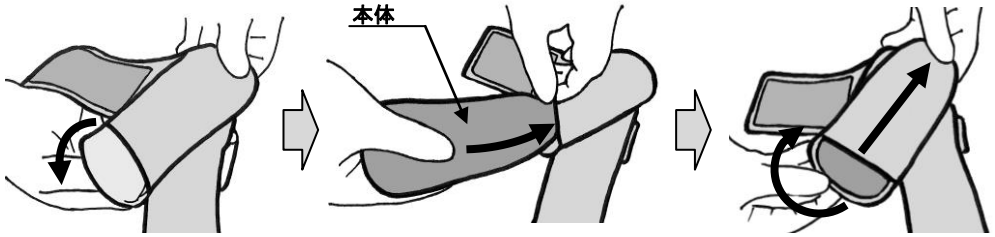
フットホルダーについて

- **足底板本体を収納するカバーのことです。左右、表裏があります。**
- **以下にフットホルダーに本体を挿入する方法を示します。**





① 裏面（地面と接する方）に挿入口があります。



② 挿入口上側をひっくり返し、本体をフットホルダーの奥まで入れ、挿入口上側を元に戻します。

注）本体の前後、表裏を絶対に間違えないで入れて下さい。

※改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

取扱義肢装具製作所

製造・発売元　　世界遺産　石見銀山
中村ブレイス株式会社
本　　社/〒694-0305　島根県大田市大森町ハ１３２
TEL(0854)89-0231(代)　FAX(0854)89-0018
東京事務所/〒158-0097　東京都世田谷区用賀１－１０－３
世田谷ビジネススクエア ヒルズⅡ　2F-25 号
TEL(03)3709-9361　　FAX(03)3709-9362

2013.11